

がん化学療法副作用確認シート

磐田市立総合病院薬剤部作成

ID _____ 氏名 _____ 様

療法 _____ コース目 _____

*実施状況や薬剤投与量はお薬手帳添付のラベルを参照して下さい

管理栄養士との連携: あり なし

【病院薬剤師指導内容】

副作用発現状況を確認し、支持療法について評価した。

現在の支持療法のまま継続

() に対する支持療法について下記内容に変更

・
・

発現する可能性のある副作用	副作用発現状況																								副作用評価 (グレード)					
	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
過敏症	熱感や痛み、かゆみ、発疹、息苦しいなどの症状が出た場合は、すぐに周囲にいるスタッフに伝えてください。																													
食欲不振	食事はあっさりしたものがおすすめです。消化の良い物を選びましょう。																													
悪心・嘔吐	処方されている吐き気止めはしっかり服用しましょう。頻繁に悪心・嘔吐が起こる場合は、すぐに受診しましょう。																													
口内炎	口内を清潔に保つことが大切です。柔らかい毛の歯ブラシを選び、きちんと磨きましょう。																													
下痢	脱水を避けるために、十分な水分摂取を心がけましょう。																													
便秘	水分をなるべく多くとりましょう。食物繊維の豊富な食品をとることも大切です。																													
倦怠感	十分な休息・睡眠をとりましょう。無理をせずに周囲の人に相談しましょう。																													
脱毛	頭皮を清潔に保つためにきちんと洗髪をしましょう。																													
白血球減少	外出後などの手洗い、うがいをしっかり行いましょう。人ごみを避け、外出する時はマスクを着用しましょう。																													
血小板減少	血が止まりにくくなったり、出血しやすくなったりします。歯ブラシは柔らかいものを使い、鼻をかむときは強くかまないようにしましょう。																													
しびれ	箸が上手く使えない、字が上手く書けない、新聞がめくりにくいなどの症状が出現する場合があります。																													
皮膚障害	乾燥を防ぐために保湿剤をきちんと使いましょう。処方されているお薬は指示通りに使いましょう。																													
色素沈着	肌が黒くなる場合がありますので、長袖の服を着たり帽子をかぶるなど、紫外線対策を行いましょう。																													

☆何か気になることや、お聞きになりたいことなどがありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ね下さい。

保険薬局薬剤師記載欄

返信先FAX番号：0538-38-5045